

関常幸 議会報告

第50号
2019.6

発行責任者
南魚沼市議会議員 関 常幸
南魚沼市浦佐 2015 番地
TEL 025-777-2245



参議院選挙！

7月21日の投票日（7月4日公示）まで、およそ一ヶ月。政治は、ストレートに生活に影響するのだが、いつも投票率が低いのは何故か……？ 選挙は国民の義務に等しいのだが。

参議院の定数は248名（選挙区148名、比例代表100名）

今年（3年に1回）は、半数の124名（選挙区74名、比例代表50名）が改選で、重複立候補はできない。ちなみに衆議院は定数475名（選挙区295名、比例代表180名）。

新潟選挙区は3年前の選挙から1人区となり、3年前激しい選挙戦となった。自民党の中原八一氏558,150票、野党統一候補の森ゆう子氏560,429票、わずか2,279票の差で中原氏が負ける。

今回の選挙も前回と全く同じ様相で、「自民党」対「野党統一候補」。

5月1日に皇位の継承、6月28日・29日に日本で初めての「G20サミット」が大阪で開催、来年は東京オリンピック・パラリンピック。「平成」から「令和」へ、我が国は、まさに大きな歴史の転換期を迎えています。

そうした時代にあって、子や孫に、この美しき伝統ある故郷を引き渡していくためと、この激動する国内・国際情勢に真正面から立ち向かうには、政治の継続・安定が不可欠です。

自民党の塚田一郎氏、「村度発言」があり、国土交通副大臣・自民党県連会長を辞任しての3期目の挑戦。野党統一候補の打越さくら氏は、北海道の



出身で弁護士。新潟県には縁もゆかりもない、落下傘候補と言われている。

両者ともマイナス点があるが、新潟の発展のために、力が発揮できる候補は、塚田一郎か打越さくらの、どちらだという事を考えて、応援していただきたい。

皆さん、棄権することなく投票を！



6月議会（5月27日～6月7日）

6月議会が5月から開催されるのは初めてだ。

市長所信表明



- ・ 医師確保および医療施策を検討するため医療政策特別顧問を選任。
- ・ 大和病院では、増加する回復期の患者に対応するための病床割合を検討。
- ・ 幼児教育・保育の無償化、10月実施に向けて準備。
- ・ 子育ての駅「ほのぼの」前年比153%の利用で更なる充実を。
- ・ 上田地区小学校統合順調、石打地区の小学校再編検討委員会設置予定。
- ・ エアコン、全小中学校普通教室に6月中に設置完了予定。
- ・ トップアスリートの育成のため、村上市と「スポーツ振興連携協定」締結。
- ・ 新ごみ処理施設整備は、建設周辺区長と協議会立ち上げ是非について検討。
- ・ 高齢者の運転免許証自主返納者にバス回数券に加え、
1万円分のタクシー券も選択できるように拡充。
- ・ 17号「浦佐バイパス」虫野トンネルの着手、新浦佐大橋施行ヤード整備。
- ・ 住宅リフォーム事業497件、補助金5570万円。事業費7億2275万円。
- ・ 今年の作付面積は、前年とほぼ同じ約5千ヘクタール。
- ・ 機構改革で下水道事業が地方公営企業法の全部適用に移行したことにより「上下水道部」を設置。そして、「新ごみ処理施設整備室」を設置。
- ・ 病院事業会計は、やまと病院は昨年に続き黒字の見込み 市民病院は赤字決算。
- ・ ふるさと納税を活用し、「雪国ブランド」を発信し、移住・定住を進めるとともに、来年に迫った東京オリンピック・パラリンピックに向けて雪エネルギー（酷暑対策）を利用。

★ 新ごみ施設整備について（5月31日 社会厚生委員会）

5月10日に開催された周辺集落区長説明会の内容について、担当部長より説明を受ける。

反対署名を出した4集落の区長（4月より）さんの中でも、市の熱意が伝わってきている、と言う感じを持ったが、市への不信感（根抵当、測量杭等）が根底にあると思った。そして、協議会を設置することも難しいようだ。

建設場所について、市長は今年度中に白黒をつけると言っている。担当委員会として、毎回議論してきている。11月に委員会構成が変わるので、その前に対応したいと委員長は話す。

建設場所の公募が不調になり、建設場所発表からまだ2年目。ごみ施設の、場所の決定は5～10年くらいかかるのが普通だ。30年、50年先を考えたとき、子・孫たちのためにも、今の建設場所が最適だと思う。

市長は、1集落でも反対があれば建設できないと、一巡目の説明会で話してきておるが、政治家としての決断が問われる時だ……。

将来に禍根を残さないためにも、島新田の施設の延命化を図り、もう1～2年話し合いを継続すべきだ。きっと着地点が見えてくる。

主な活動日誌

(4月から6月)



4.3 津南町陣場下大祭
桑原津南町長と(津南町)



4.4 浦佐こども園入園式



4.9 浦佐小学校入学式
PM 大和中学入学式



4.28 国際交流セミナー
モンゴル国大使館員 (田中屋)



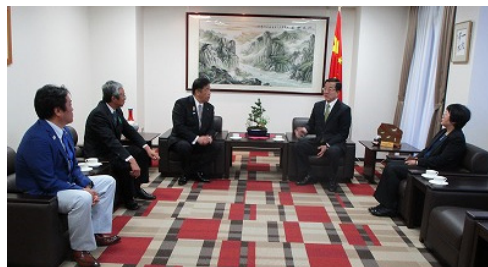
4.29 塚田一郎奥さんと
自民党員訪問



5.3 毘沙門堂「春季大祭」



5.8 松原県議大和地区祝勝会



5.9 中国総領事館訪問・晚餐会
(新潟市)



5.14 鹿児島県日置市議会
交流会 (金誠館)



5.18 第67回自民党県大会
(新潟市)



5.26 食料・農業シンポジウム
これでいいのか食料自給率38%
(新潟市)



6.2 第31回 東京やまと会
(東京)



6.5 松原県議現地視察
(浦佐と大崎)



6.9 第10回南魚沼グルメマラソン開会式
福田六花・松任谷正隆・浅井えり子・TSUNEI

★ おせったいの会 総会 (4月28日)

毘沙門堂に参拝に来られた方に、こころ温まるもてなしの心をもって接待することを目的に、平成19年に発足する。5月から10月までの土・日曜日に、長廊下でお茶出し。

現在会員は57名。総会が終わり、松島先生から「希望に沿った尊厳ある最後のためにアドバイス・ケア・プランニング」について講話いただく。



講話 ゆきぐに大和病院 松島先生

超高齢化社会となり「終活」がメディアに取り上げられ、人の最期と言うものについて、我が身にかかることだから皆さん真剣に聴く。大変有意義でした。

★ 新元号「令和」を祝う記念水行 (5月1日)



21:00 集合



21:30 新元号を祝うお護摩



22:30 平成に感謝 令和に乾杯



23:00 参加者 105名

毘沙門堂大手門にて記念撮影



0:00 お国じまん会館前から、サンヨ！サンヨ！で参道を通り 山門をくぐり不動明王が待つ「うがい鉢」へ



2:00 百人の豊年踊りは壮観と 本堂にてご神酒で乾杯！

● 六月十八日の地震にはびっくりする。村上にいる孫から電話がくる。グラグラと来たとき、すぐベットのの下に入ったよの声に、災害時の心得を孫から学ぶ。

● うっとおしい梅雨ですが、雨に咲く紫陽花は気持ちをおいしくしてくれる。

● もうすぐ暑い夏・八色スイカが待ち遠しい。

編集後記

★ 花角知事南魚沼後援会設立総会 (6月2日)

午後6時半、会場のホテル坂戸城に立錫の余地がないほどの支援者が集まる。松原県議が後援会設立までの経過を報告し、林市長、湯沢町長から挨拶いただく。

花角知事椅子を温める暇も無く、次から次への挨拶と記念写真に収まる。花角知事から、3期4期続けることが新潟の発展になると思った。

何よりも、県財政に真正面に取り組む姿勢はいいし、県内の首長とも真摯に話し合う姿や職員にも上から目線で無く、県職員が生き活きとして仕事をしているのが感じる。そして、国やJR等にも太い人脈がある。

